

# 令和3年度事業報告書

自 令和3年4月 1 日

至 令和4年3月31日

一般財団法人 新技術振興渡辺記念会

**一般財団法人 新技術振興渡辺記念会**  
**令和3年度 事業報告書**  
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

I. 概 況

令和3年度事業については、事業計画に則り公益目的事業と収益目的事業（賃貸事業）を実施した。公益目的事業については、科学技術に関する調査研究とその助成、国際交流に対する援助、新技術の振興に業績を挙げた者に対する表彰並びにこれ等の普及・啓発に関する各事業を実施した。

財団の主たる事業である助成事業等については、科学技術に関する調査研究（自主事業）課題、科学技術に関する調査研究の助成課題、科学技術に関する国際交流への援助課題並びに新技術の振興に業績を挙げた者に対する表彰及び科学技術振興のための普及・啓発事業を実施した。また、財団広報誌の発行、ホームページ等により財団業務の知名度アップに努めた。

なお、これらの事業推進の一助として賃貸事業を行った。

II. 事業内容

1. 科学技術に関する調査研究の実施（自主事業）

「政策形成のための発展モデルの構想」等の調査研究費の総額を12,580千円とした。

(課題内容は別表—1参照)

2. 科学技術に関する調査研究の助成

調査研究助成は、令和3年度上期7課題（応募総数9課題）、下期10課題（応募総数12課題）に対し総額38,156千円の助成を行った。

(助成課題は別表—2参照)

3. 科学技術に関する国際交流への援助

1) 国際研究集会等の開催への援助

①第7回エネルギー物質とその応用技術に関する国際シンポジウム

②サイバーディフェンスカンファレンス CYDEF 2021

以上の科学技術に関する国際交流に対し300千円の援助を行った。

(援助の態様等は別表—3参照)

4. 科学技術振興のための普及・啓発の推進

科学技術映像祭へ主催者として参加する等、科学技術推進・協賛事業及び研究奨励金等、総額7,995千円の支出を行った。

(行事の内容等は別表—4参照)

## 5. 収益（賃貸）事業

財団が所有している浜松町 NH ビル（地上 8 階、地下 1 階）及び同ビル別館（地上 5 階）の賃貸事業を行った。

浜松町 NH ビル（賃貸 6 テナント・8 フロア）

浜松町 NH ビル別館（賃貸 5 テナント・5 フロア）

## 6. その他

- 1) 広報誌「新技術振興渡辺記念会だより」第 7 号を令和 3 年 7 月に、第 8 号を令和 4 年 1 月に発行した。
- 2) 財団のホームページを、新規トピックスの掲載等により継続的に更新した。

## III. 評議員会の開催

### (1) 第 14 回評議員会

開催日時 令和 3 年 6 月 28 日（金） 14:00～15:30

開催場所 TKP 浜松町 カンファレンスセンター カンファレンスルーム 3B  
（東京都港区浜松町 1-26-1）

- 議決事項
- 1) 令和 2 年度決算報告書（案）の承認について
  - 2) 次期役員を選任について
  - 3) 定款の改正について
  - 4) 評議員及び役員報酬規則の改正について

## IV. 理事会の開催

### (1) 第 38 回理事会

開催日時 令和 3 年 6 月 11 日（金） 14:00～15:45

開催場所 TKP 浜松町 カンファレンスセンター カンファレンスルーム 3B  
（東京都港区浜松町 1-26-1）

- 議決事項
- 1) 令和 2 年度事業報告書（案）、令和 2 年度決算報告書（案）及び令和 2 年度公益目的支出計画実施報告書（案）の承認について
  - 2) 次期役員候補者（案）について
  - 3) 定款の改正について
  - 4) 評議員及び役員報酬規則の改正について
  - 5) 第 14 回評議員会の招集の決定について

### (2) 第 39 回理事会（臨時）

開催日時 令和 3 年 6 月 28 日（月） 15:40～16:00

開催場所 TKP 浜松町 カンファレンスセンター カンファレンスルーム 4B  
（東京都港区浜松町 1-26-1）

- 議決事項
- 1) 新理事長及び新専務理事の選定について
  - 2) 常勤理事の選定について

- 3) 事務局長の選任について
- 4) 顧問の選任について
- 5) 公印取扱規則の改正について

(3) 第40回理事会（臨時）

開催日時 令和3年9月29日（水） 14:00～15:00

開催場所 当財団会議室 ハイブリッド会議

（東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル5階）

議事事項 1) 令和3年度科学技術調査研究助成課題（下期）の採択及び助成金額の決定について

(4) 第41回理事会

開催日時 令和4年3月25日（金） 13:30～14:55

開催場所 当財団会議室 ハイブリッド会議

（東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル5階）

議事事項 1) 令和4年度事業計画書（案）について  
2) 令和4年度予算書（案）について  
3) 令和4年度科学技術調査研究助成課題（上期）の採択及び助成金額の決定について

V. 科学技術振興課題審査委員会の開催

(1) 第21回科学技術振興課題審査委員会

開催日時 令和3年9月3日（水） 13:00～15:00

開催場所 オンラインにより開催

議事事項 令和3年度科学技術調査研究助成課題（下期）の選考について

(2) 第22回科学技術振興課題審査委員会

開催日時 令和4年3月4日（水） 13:00～14:00

開催場所 オンラインにより開催

議事事項 令和4年度科学技術調査研究助成課題（上期）の選考について

VI. 資産運用委員会の開催

第12回資産運用委員会

開催日時 令和3年12月17日（金） 15:00～17:00

開催場所 当財団会議室（東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル5階）

議事事項 1) 令和2年度決算について  
2) 資産運用体制について  
3) 基本的な運用方針・具体的な運用方針について  
4) 資産の運用状況について

## VII. 科学技術調査研究助成課題の成果報告会

### 1) 2019年度採択課題成果報告会

開催日時 令和3年4月21日(水) 13:00～17:50

開催場所 オンラインにより開催

報告課題数 17課題

出席者 助成課題申請者・その関係者、当財団役員、評議員及び課題審査委員等

### 2) 令和2年度上期他採択課題成果報告会

開催日時 令和3年10月22日(金) 13:30～16:15

開催場所 オンラインにより開催

報告課題数 9課題

出席者 助成課題申請者・その関係者、当財団役員、評議員及び課題審査委員等

## VIII. 「科学技術映像祭」への主催者としての参加

科学技術を正確にわかりやすく伝える優れた映像を選奨することにより、科学技術への関心を喚起するとともに、その普及と向上をはかり、社会一般の科学技術教養の向上に資することを目的とする「科学技術映像祭」を他の3団体とともに主催している。

他の主催団体は、(公財)日本科学技術振興財団、(公社)映像文化製作者連盟、(公財)つくば科学万博記念財団である。

第62回科学技術映像祭は、内閣総理大臣賞ほか13の賞が決定され、4月16日の表彰式において、新技術振興渡辺記念会理事長賞の授与も行われた。また、12月から1月にかけて第63回科学技術映像祭の募集が行われ、50機関、78件の応募があり、審査の結果、内閣総理大臣賞ほか14件が決定された。

## IX. 評議員、役員

令和4年3月31日現在

評 議 員	役 員
臼 井 勲	理事長 高 木 喜一郎
岡 田 雅 年	専務理事 佐 藤 征 夫
鍵 山 眞由美	理 事 江 村 克 己
金 原 和 夫	同 太 田 充 代
島 田 博 文	同 木 村 茂 行
永 野 博	同 下 田 隆 二
平 澤 洽	同 白木澤 佳 子
村 田 朋 美	同 高 園 武 治
村 野 和 雄	同 中 西 友 子
森 口 泰 孝	同 水 本 伸 子
	監 事 片 山 泰 祥
	同 坂 田 東 一

## 令和3年度科学技術調査研究、調査研究助成、援助等に関する一覧

**別表-1 科学技術調査研究の実施（自主事業）**

交付番号	課題名	内容	実施機関等
R-R3-127	政策形成のための 発展モデルの構想	<p>情報環境が激変した社会での将来を見越した政策形成には、従来とは異なる演繹的な発想に基づく発展モデルの構想が必要と考え、以下の項目について調査研究を行う。</p> <p>(1) 発展モデルの原理的考察 従来の「経済発展モデル」等では、対象の特性には配慮していないのに対して、本提案では、対象の内在的要因に視点を集中して、国家及び個人の発展モデルを考察。</p> <p>(2) 「発展」の史的考察と構想 演繹的な発想に基づく未来論や戦略論の系譜をたどり、どのような取り組みを加えると、本来期待している発展を実現できるかについての構想を考察。</p> <p>(3) 「国家」と「個人」における「発展モデル」の在り方に関する事例的な構想</p>	(公財)未来工学 研究所

**別表-2 科学技術調査研究の助成**

交付番号	調査研究課題名	申請者所属機関
S-R3-536	Living Lab を事例とする市民参加型イノベーションの支援策に関する調査研究	文教大学
S-R3-537	民生技術に潜む軍民両用技術：現状調査と技術的検証	明治大学
S-R3-538	テレプレゼンス技術による科学館の新しい科学技術コミュニケーション活動の調査研究	(公財)科学技術広報財団
S-R3-539	スマートシティにおけるデータとセンシングの役割に関する調査研究	(一社)科学技術と経済の会
S-R3-540	工学教育のデジタルライゼーションとデジタルトランスフォーメーションの調査研究	(公社)日本工学教育協会
S-R3-541	新型コロナウイルスに対する地域の特色ある取組(新たな社会のあり方等)に関する調査	(公財)全日本科学技術協会
S-R3-542	リカレント教育における将来を見据えた取組に関する調査分析	(公財)未来工学研究所

(上期 7 課題)

交付番号	調査研究課題名	申請者所属機関
S-R3-543	国宝級日本刀の「美」の構造分析と鑑定者や刀匠による鑑定法の可視化に関する調査研究	金沢工業大学
S-R3-544	学校教員における探求的・創造的活動の推進・阻害要因に関する検討	徳島大学
S-R3-545	南海トラフ大地震時における道の駅の災害支援と防災技術に関する調査研究	宮崎大学
S-R3-546	再稼働した JRR-3 における中性子線の産業利用促進のための支援制度の調査研究	(一財)放射線利用振興協会
S-R3-547	科学技術庁発足に先立つ戦後科学技術行政の動向	(一財)総合科学研究機構
S-R3-548	2050 脱炭素社会構築に向けた持続可能なバイオマスプラントの開発のための調査研究	(公社)日本工学アカデミー
S-R3-549	研究安全保障に関する国際比較調査研究	(公財)未来工学研究所
S-R3-550	九州唯一のチュウヒ（タカ科の鳥類：絶滅危惧 IB 類）の繁殖保全システムの調査研究	(NPO 法人)北九州ビオトープ・ネットワーク研究会
S-R3-551	ニュースペースが人類に多大な利益を今後も提供するためのルール作りに関する調査検討	(一財)日本宇宙フォーラム
S-R3-552	脱炭素転換市民討議の手法開発と定着に向けて—専門家・市民の応答を基礎として—	(一社)環境政策対話研究所

(下期 10 課題)

### 別表-3 科学技術国際交流の援助

交付番号	名称	態様	援助対象者
M-R3-54	第7回エネルギー物質とその応用技術に関する国際シンポジウム	国際研究集会等開催助成（オンラインにより開催）	(一財)火薬学会 ISEM2021 実行委員会
M-R3-55	サイバーディフェンスカンファレンス CYDEF 2021	国際研究集会等開催助成（オンラインにより開催）	サイバーディフェンス研究会

### 別表-4 科学技術振興のための普及・啓発の推進

交付番号	名称	態様	主催者、表彰者等
W-R3-84	科学技術調査研究助成課題成果報告会 (2019年度採択課題) 開催日：令和3年4月21日 開催場所：オンラインにより開催	助成課題 成果報告	(一財)新技術振興渡辺記念会



W-R3-85	<p>科学技術調査研究助成課題成果報告会 (令和2年度上期他採択課題)</p> <p>開催日：令和3年10月22日</p> <p>開催場所：オンラインにより開催</p>	助成課題 成果報告	(一財)新技術振興渡辺記念会
IP-R3-45	<p>「技術経営・イノベーション」推進事業</p> <p>①「第9回技術経営・イノベーション シンポジウム」の開催</p> <p>開催日：a;令和3年6月3日 b;10日、c;22日</p> <p>会 場：a;主婦会館及びオンラインに より開催 b、c;オンラインにより開催</p> <p>②「第10回技術経営・イノベーション 大賞」の表彰</p> <p>開催日：令和4年2月15日</p> <p>会 場：如水会館及びオンラインによ り開催</p>	科学技術 推進事業 協賛	(一社)科学技術と経済の会
IP-R3-46 ~47	<p>第46回井上春成賞 研究奨励金贈呈 (2件)</p> <p>開催日：令和3年9月17日</p> <p>会 場：国立研究開発法人 科学技術 振興機構</p>	研究者表 彰後援	<p>井上春成賞委員会 研究代表者</p> <p>石川 邦夫 氏 (九州大学 大学院歯学研究院 教授)</p> <p>久保 博子 氏 (奈良女子大学 研究院工学系 工学領域 教授)</p>
IP-R3-48	第63回科学技術映像祭	科学技術 推進事業 主催	<p>(公財)日本科学技術振興財団</p> <p>(公社)映像文化製作者連盟、</p> <p>(公財)つくば科学万博記念財団</p> <p>(一財)新技術振興渡辺記念会</p>